



市民と議会をつなぐコミュニケーション機関誌



南城市議会だより

平成30年9月定例会号



タイトル 大里北小の通学路
撮影者 宮城康博
撮影場所 南風原区
撮影年月日 2018/10/29





議長就任あいさつ



南城市議会議長
国吉昌実

議長就任にあたりご挨拶を申し上げます。

このたび9月定例会におきまして議長に選任され、大変光栄に存じますとともに、その職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。議会の権能及び機能を十分に発揮できるよう環境を整え、公正かつ円滑な議会運営に努めて参ります。多種多様な課題やニーズが山積している現在、地方自治体の果たすべき役割はますます大きくなっております。二元代表制の一翼を担う議会に課せられる責務も重要性を増しております。

これからも「市民と共に歩む」議会を目指し、選ばれた20名の議員が一丸となり、その負託と信頼に応え、市民福祉の充実と市政の発展に寄与するため、全力を傾注する所存であります。

市民の皆様のお一層のご支援とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます、議長就任の挨拶いたします。

改選後の市議会議員の顔ぶれ



あだにや
安谷屋 正



うん てん たか や
運 天 貴 也



みや ぎ あき お
宮 城 秋 夫



もり やま さとる
森 山 悟



しん り ざと だし
新 里 嘉



みや ぎ やす ひろ
宮 城 康 博



しま ぶくろ ゆう すけ
島 袋 裕 介



なか ま みつ え
仲 間 光 枝



まえ ざと てる あき
前 里 輝 明



ち ねん とし や
知 念 俊 也



うえ ち す が こ
上 地 寿 賀 子



よし だ じゅん
吉 田 潤



ひら た やす のり
平 田 安 則



なか むら なお や
中 村 直 哉



おお しろ たつ お
大 城 竜 男



みや ひら けん じ
宮 平 憲 二



まつ だ けん ひろ
松 田 兼 弘



おや かわ たか お
親 川 孝 雄



副議長
たま き つよし
玉 城 健



議 長
くに よし まさ み
国 吉 昌 実



議会機構図

本会議

議長

国吉 昌実

副議長

玉城 健

事務局

議会運営委員会

◆委員長 前里 輝明

◆副委員長 親川 孝雄

◆吉田 潤

◆上地寿賀子

◆松田 兼弘

◆運天 貴也

常任委員会

議会広報調査特別委員会

◆委員長 宮城 康博

◆副委員長 宮平 憲二

◆安谷屋 正

◆森山 悟

◆新里 嘉

◆島袋 裕介

総務福祉委員会

◆委員長 松田 兼弘

◆副委員長 中村 直哉

◆安谷屋 正 ◆宮城 秋夫 ◆新里 嘉

◆島袋 裕介 ◆前里 輝明 ◆上地寿賀子

◆大城 竜男 ◆玉城 健

産業教育委員会

◆委員長 親川 孝雄

◆副委員長 知念 俊也

◆運天 貴也 ◆森山 悟 ◆宮城 康博

◆仲間 光枝 ◆吉田 潤 ◆平田 安則

◆宮平 憲二

島尻消防組合議会議員

◆新里 嘉

◆宮平 憲二

◆仲間 光枝

南部広域行政組合議会議員

◆知念 俊也

◆平田 安則

南部広域市町村圏事務組合議会議員

◆上地寿賀子

◆宮城 康博

沖縄県介護保険広域連合議会議員

◆森山 悟

沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員

◆運天 貴也

議員選出 南城市監査委員

◆大城 竜男



教育長、教育委員会委員が決定

同意第14号 教育長の任命について

同意第15号～
17号まで

教育委員会委員の任命について

8月臨時会において教育長の任命について、上原^{ひろこ}廣子氏が提案され、全会一致で同意することに決定されました。また、教育委員会委員の任命について、糸数^{ひろし}洋^{よしまさ}氏、西銘^{ともあき}宜正氏、儀間朝昭氏が提案され、同意することに決定しました。

副市長と新監査委員が決定

同意第18号 副市長の選任について

同意第19号 監査委員の選任について

前副市長が2月に退任し空席であった副市長に、市長より前南城市政策参与の新屋^{つとむ}勉氏を選定したい旨の同意案件が提出され賛成多数で同意することに決定しました。また、任期満了した監査委員、国吉昌実（現議長）氏の後任に大城竜男氏の選任が提案され全会一致で同意することに決定しました。

業者決定

議案第33号 南城市支線バス用小型路線バス自動車購入物品売買契約について

地域公共交通再編に伴い、市内をめぐる支線バスが必要となることから、その契約を議案として上程するものです。購入台数は7台、契約金額は1億7,110万6,236円で、契約相手は沖縄日野自動車株式会社です。

バスの形態や納入時期等の質疑、交通再編については、これからもしっかり注視していきたい等の意見もありましたが、全会一致で可決されました。

※支線バスのルート、運営及び管理等については、南城市地域公共交通会議にて協議していくことになります。



規約変更

議案第34号 島尻消防組合理約の変更について

平成30年4月より、島尻消防組合の衛生業務を南部広域行政組合へ移管したことに伴い、組合議員定数を7人を5人とし、南城市3人、八重瀬町2人に改めるものであります。変更に対して異論はなく、全会一致で可決されました。

新規条例制定

議案第37号 南城市放課後児童クラブ条例について

地方自治法第244条の規定に基づき南城市放課後児童クラブの設置および管理（運営者の選定・保育料等）に関し、必要な事項を定めるための条例制定です。市内6学童が既に開校している状況での後追いの議案提案となっていますが、運営上の問題はありません。

市道認定

議案第38号 市道の認定について

都市計画マスタープランに基づいて、この区域が市街化地域として指定されており、今後、良好な住宅地として建築が進むことから農道を格上げし、道路法第8条第2項の規定により市道として認定する提案がされ、全会一致で可決されました。

- 路線名 うんざばる 運座原2号線（延長：198 m）
 起 点 南城市佐敷字新里運座原 640 番地先
 終 点 南城市佐敷字新里運座原 582 番地先
- 路線名 運座原3号線（延長：36 m）
 起 点 南城市佐敷字新里運座原 580 番1地先
 終 点 南城市佐敷字新里運座原 580 番1地先
- 路線名 運座原4号線（延長：78 m）
 起 点 南城市佐敷字新里運座原 630 番地先
 終 点 南城市佐敷字新里運座原 627 番1地先





電子黒板導入

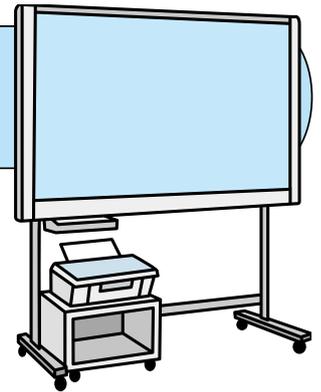
議案 第39号

南城市小学校電子黒板等導入 物品売買変更契約について

南城市小学校電子黒板等導入物品売買契約に追加して電子黒板等を購入するために、提案されたものです。

審議の結果、全会一致で可決されました。

変更前 3,940万20円 → 変更後 4,234万320円



請負業者決定

議案第40号

大里北小学校屋内運動場改築工事（建築）請負契約について

大里北小学校施設は、老朽化、建物危険性から、児童や職員の安全確保を図り、災害時における地域住民の避難場所として安全性を確保することを目的として工事の指名競争入札を行い、建築工事請負会社（3社による特定建設工事共同企業体）が決まり、全会一致で可決されました。 ※契約金額 4億4,400万9,600円

処分決定

議案第41号

平成29年度南城市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

平成29年度南城市水道事業会計未処分利益剰余金1億1,879万9,204円の内、9,140万2,363円を減債積立金へ、2,739万6,841円を組入資本金へ、全額積み立てることが提案され、全会一致で可決されました。

平成30年度 補正予算の概要

【平成30年8月臨時会】

会計名称	補正額	補正後予算額	議案番号
国民健康保険事業特別会計	282万1千円	58億4,886万1千円	35
一般会計	2,251万5千円	232億206万9千円	36

【平成30年9月定例会】

会計名称	補正額	補正後予算額	議案番号
一般会計	8億8,497万8千円	240億8,704万7千円	42
国民健康保険事業特別会計	27万円	58億4,913万1千円	43
後期高齢者医療特別会計	1,288万円	4億838万7千円	44
下水道事業特別会計	410万2千円	8億7,199万9千円	45

**議案第42号 平成30年度南城市一般会計補正予算(第3号)について****総務企画関連****○旧地域イントラネット専用回線(光ケーブル)撤去事業 3,431万9千円**

本事業は新庁舎への移設に伴い使用しなくなった旧地域イントラネット専用回線(光ケーブル:総延長75km)を通信事業者に譲渡する予定でしたが、通信事業者内部の業務方針が変わった理由から譲渡の話がなくなり回線を活用する予定がないために撤去並びに廃棄を目的とした事業です。

○先導的都市拠点整備事業 3,044万円

市都市計画マスタープランのつきしろIC周辺地区の都市的土地利用を区画整理事業における第一段階であるまちづくり基本調査を実施し、権利者への勉強会や企業誘致活動を行い、事業の第二段階である事業実施調査の中で測量や地形設計を行いながら、組合設立への支援業務も併せての事業です。

市民福祉関連**○子ども子育て支援事業計画ニーズ調査業務 341万3千円**

今年度中に第2期計画策定のためのニーズ調査を実施し、次年度子ども子育て会議で意見を集約した上で、第2期計画を策定します。

○放課後子どもプラン事業(放課後児童健全育成事業) 3,455万3千円

放課後児童支援員処遇改善、家賃補助等、市内23学童保育クラブの運営に対する補助事業です。

農林水産関連**○災害に強い高機能型栽培施設の導入推進 1億530万8千円**

台風等の天候不良に対応する施設整備を図ります。JAを事業主体として本年度は沖縄県の戦略作物に該当する「きゅうり」(5戸)と「さやいんげん」(7戸)の施設整備を行います。

○さとうきび安定生産確立対策事業 93万2千円

南城市内の農業生産法人が国及び県の事業を活用してトラクター等を導入します。

○多面的機能支払交付金事業 963万2千円

農業・農村の多面的機能を支援する本事業、本年度の実施面積は前年度同様6万9,448アールです。次年度は大里地区で増える計画があります。

○農業施設等維持補修費 391万1千円

大雨や台風災害等による被害で、緊急性がある場合は早急に対応し二次被害を防ぎます。

○玉城東部地区沖縄振興公共投資交付金(旧村づくり交付金) 129万6千円

平成31年度事業完了予定で玉城東部(垣花・百名等)の排水路の改築や農道・集落道の補修整備を行っています。

土木建築関連**○南城市公園・緑地再整備に係る基礎調査業務 313万2千円**

南城市の公園施設全体の再整備計画を策定するため、市内公園施設の現況及び市民ニーズの把握など基礎調査を行います。

教育関連**○就学援助 1,231万2千円(小学校) + 772万2千円(中学校)**

経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し必要な援助の認定基準の見直し、援助費の国基準の引き上げがあり、入学準備金の援助項目追加などを行いました。

○PCフェンス設置工事 911万2千円

市内小中学校におけるブロック塀等の安全調査を実施しました。市では危険性の高いブロック塀(120cm以上)はすべて取り壊しフェンス等への取り換えを行います。本年度は百名小学校、知念小学校で実施します。



平成29年度決算を 認定

			前年度比
一般会計	歳入	267億8,965万4,582円	5.1%増
	歳出	245億 168万6,768円	0.5%増
特別会計	歳入	83億8,430万5,678円	2.3%増
	歳出	85億4,584万 205円	0.3%増

一般会計（歳入）

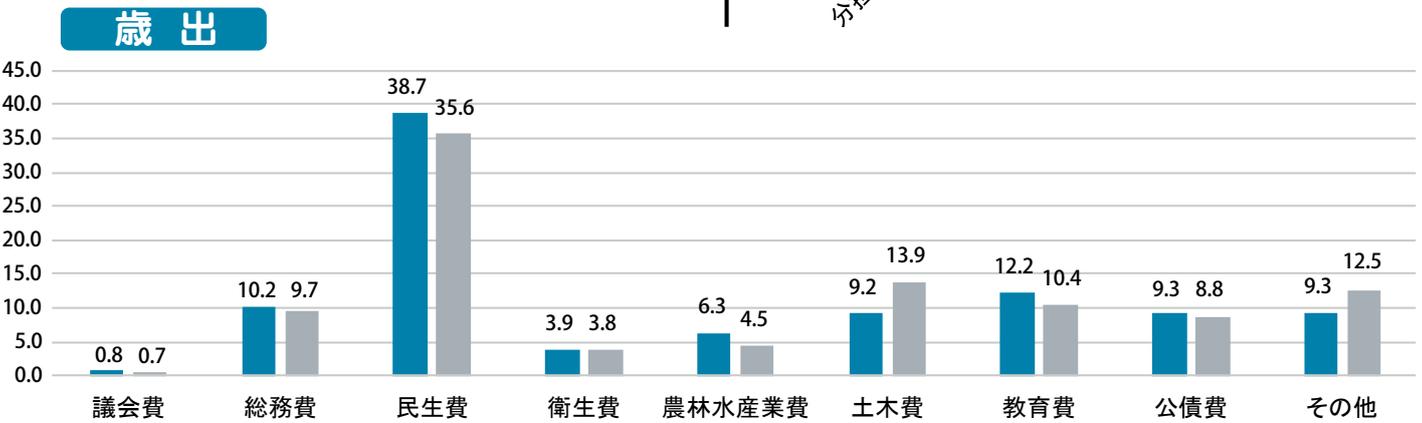
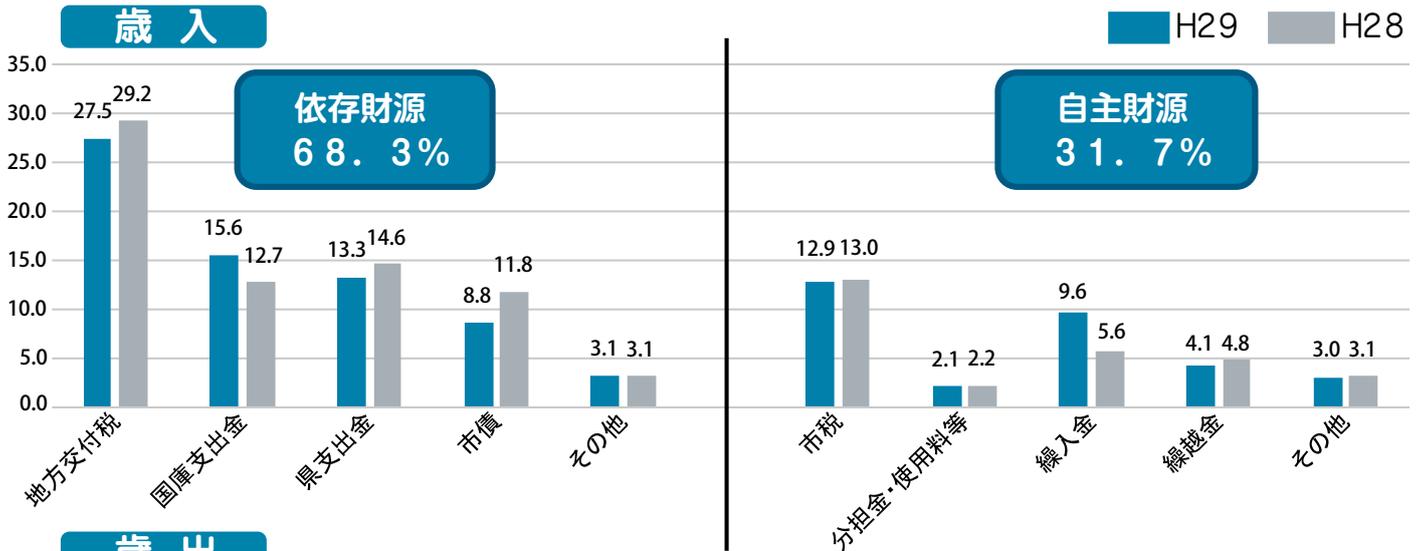
（単位：円）

科目	平成29年度	構成比(%)
1市 税	34億4,753万6,146円	12.9
2地方譲与税	1億1,943万4,552円	0.4
3利子割交付金	311万9,000円	0.0
4配当割交付金	633万7,000円	0.0
5株式等譲渡所得割交付金	706万2,000円	0.0
6地方消費税交付金	5億8,755万5,000円	2.2
7ゴルフ場利用税交付金	6,865万6,196円	0.3
8自動車取得税交付金	3,118万2,000円	0.1
9国有提供施設等所在市助成交付金	1,292万4,000円	0.0
10地方特例交付金	1,864万3,000円	0.1
11地方交付税	73億5,768万4,000円	27.5
12交通安全対策特別交付金	312万7,000円	0.0
13分担金及び負担金	2億7,963万2,860円	1.0
14使用料及び手数料	2億9,426万7,660円	1.1
15国庫支出金	41億6,674万7,554円	15.6
16県支出金	35億6,365万6,625円	13.3
17財産収入	1億 687万5,958円	0.4
18寄附金	5,867万7,122円	0.2
19繰入金	25億7,116万2,466円	9.6
20繰越金	11億1,939万6,654円	4.1
21諸収入	6億3,547万7,789円	2.4
22市債	23億3,050万0,000円	8.8
合計	267億8,965万4,582円	100.0

一般会計（歳出）

（単位：円）

科目	平成29年度	構成比(%)
1議会費	1億9,655万2,069円	0.8
2総務費	25億 969万6,050円	10.2
3民生費	94億8,566万2,252円	38.7
4衛生費	9億4,714万9,193円	3.9
5労働費	919万9,400円	0.0
6農林水産業費	15億5,114万6,273円	6.3
7商工費	3億1,078万5,232円	1.3
8土木費	22億4,831万7,524円	9.2
9消防費	5億5,292万 875円	2.3
10教育費	29億8,835万4,823円	12.2
11災害復旧費	1,400万5,684円	0.1
12公債費	22億8,415万9,608円	9.3
13諸支出金	14億 373万7,785円	5.7
14予備費	0	0.0
合計	245億 168万 768円	100.0



各会計の収支状況

(単位：円)

区分	歳入総額	歳出総額
特別会計		
国民健康保険事業特別会計	71億3,791万7,948円	73億3,364万7,347円
後期高齢者医療特別会計	3億8,097万6,074円	3億6,809万4,109円
下水道事業特別会計	8億6,541万1,656円	8億4,409万8,749円
合計	83億8,430万5,678円	85億4,584万205円

水道事業

(単位：円)

		収入	支出
水道事業会計	収益的収入及び支出	11億2,554万4,925円	10億2,667万5,872円
	資本的収入及び支出	1億7,825万2,875円	3億2,819万2,055円

財政指数の推移

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対前年度比較
財政力指数	0.35	0.35	0.35	0.00
経常収支比率	83.8%	83.2%	84.7%	1.5%
実質収支比率	10.2%	8.8%	7.9%	△0.9%

① 財政力指数

地方公共団体の財政上の能力を示すもので、数値は当年度を含む3カ年度の単純平均値である。この指数が高ければ高いほど財源に余裕があるとされている。

② 経常収支比率

財政構造の硬直度や弾力性を示すもので、この比率が低いほど経常剰余財源が大きく、財政構造に弾力性があるとされている。通常、70～80%に分布するのが標準的とされている。

③ 実質収支比率

地方公共団体の標準的な一般財源の財政規模（標準財政規模）に対する割合で、3～5%程度が望ましいとされている。



臨時会(8月)で決まったこと

議員別表決状況

(○：賛成、×：反対、棄：棄権、欠：欠席、除：除斥、無：無効)

内容案内	大城 竜男	知念 俊也	仲間 光枝	伊禮 清則	新里 嘉	安谷屋 正	比嘉 直明	平田 安則	國吉 明	上地寿賀子	松田 兼弘	玉城 健	前里 輝明	親川 孝雄	中村 直哉	国吉 昌実	吉田 潤	城間 松安	照喜名 智	大城 悟	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

定例会(9月)で決まったこと

議員別表決状況

(○：賛成、×：反対、棄：棄権、欠：欠席、除：除斥、無：無効)

内容案内	安谷屋 正	運天 貴也	宮城 秋夫	森山 悟	新里 嘉	宮城 康博	島袋 裕介	仲間 光枝	前里 輝明	知念 俊也	上地寿賀子	吉田 潤	平田 安則	中村 直哉	大城 竜男	宮平 憲二	松田 兼弘	親川 孝雄	玉城 健	国吉 昌実		
										選挙												
										選挙												
										選挙												
										選挙												
										選挙												
										選挙												
										選挙												
										指名推選												
← 詳細は P4	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P8 ~ P9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P22	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P23	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会期日程〔自平成30年8月22日(水)〕1日間

平成30年第5回南城市議会

議案番号	件名	議決結果
報告第16号	専決処分の報告について	報告
同意第14号	教育長の任命について	同意
同意第15号	教育委員会委員の任命について	同意
同意第16号	教育委員会委員の任命について	同意
同意第17号	教育委員会委員の任命について	同意
議案第33号	南城市支線バス用小型路線バス自動車購入物品売買契約について	可決
議案第34号	島尻消防組合規約の変更について	可決
議案第35号	平成30年度南城市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第36号	平成30年度南城市一般会計補正予算(第2号)について	原案可決

会期日程〔自平成30年9月28日(金)至平成30年10月18日(木)〕21日間

平成30年第6回南城市議会

議案番号	件名	議決結果
選挙第3号	議長の選挙について	選挙
選挙第4号	副議長の選挙について	選挙
選挙第5号	島尻消防組合議会議員の選挙について	選挙
選挙第6号	南部広域行政組合議会議員の選挙について	選挙
選挙第7号	沖縄県介護保険広域連合議会議員の選挙について	選挙
選挙第8号	南部広域市町村圏事務組合議会議員の選挙について	選挙
選挙第9号	沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	選挙
報告第17号	専決処分の報告について	報告
同意第18号	副市長の選任について	同意
同意第19号	監査委員の選任について	同意
議案第37号	南城市放課後児童クラブ条例について	原案可決
議案第38号	市道の認定について	可決
議案第39号	南城市小学校電子黒板等導入物品売買変更契約について	可決
議案第40号	大里北小学校屋内運動場改築工事(建築)請負契約について	可決
議案第41号	平成29年度南城市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
議案第42号	平成30年度南城市一般会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第43号	平成30年度南城市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)について	原案可決
議案第44号	平成30年度南城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第45号	平成30年度南城市下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
認定第1号	平成29年度南城市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第2号	平成29年度南城市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第3号	平成29年度南城市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第4号	平成29年度南城市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第5号	平成29年度南城市水道事業決算の認定について	認定
発議第3号	南城市議会広報調査特別委員会設置に関する決議について	原案可決
陳情第7号	県産品の優先使用について	採択
陳情第8号	公共工事発注に際しての事業用自動車(緑ナンバー)使用に関する陳情について	採択
陳情第10号	平成31年度福祉施策及び予算の充実について	採択
陳情第12号	特別支援教育に関する陳情について	採択
発委第2号	臓器移植の環境整備を求める意見書について	原案可決
発委第3号	こども医療費助成制度の拡充を求める意見書について	原案可決
発委第4号	閉会中の継続審査申し出について(産業教育委員会)	決定
	閉会中の継続調査申し出について(総務福祉委員会・産業教育委員会)	決定



おおしろ たつお
大城 竜男

質 老人クラブ連合会の補助金削減について

単位クラブに続いて南城市老人クラブ連合会の補助金も削減されました。前回の削減時に今後は常に当事者と連携をとり、信頼関係に努めると話していたが、今回も話し合いがないまま同じことを繰り返していきます。第2次総合計画の中には支援強化に取り組みと明記されています。今後は新庁舎内に事務所を置き、担当課、社協も含め密着して福祉政策を進める必要があると思いますが、見解を伺います。

答 活動しやすい環境づくりに努める

■福祉部参事 屋我 弘明
話し合いが一番大事。今後は連携をとっていきます。

■市長 瑞慶覧 長敏
老人クラブ連合会の本市に対する貢献度は高く評価しています。今後は御意見等がありましたら積極的に提案していただき、より良い環境づくりに努めます。

質 U字型（取っ手付）ごみ袋導入について

U字型ごみ袋は家庭ごみ有料化の当初から多くの要望があり、現在の長方形の形では袋の口が結びにくい、持ち運びが不便など、特に握力のない高齢者から導入の要望がありました。共同で業者に発注している八重瀬町も導入予定です。本市も導入に向けて取り組むべきだと思いが見解を伺います。

答 導入に向けて協議を進めている

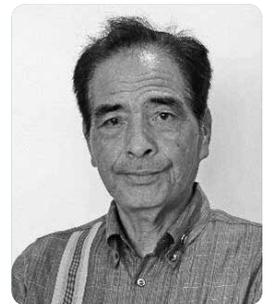
■市民部長 城間 みゆき
導入に向けて協議を進めていくことが決定しています。南城市廃棄物減量等推進審議会へ諮り、意見を賜りたいと考えています。

質 宅配ボックスの設置について

インターネットでの買い物が増え、宅配業者の再配達が社会問題になっていきます。国土交通省も問題解決に乗り出し、その報告書では「宅配ボックス」の普及促進が重要とわけています。本市での宅配ボックスの普及促進について見解を伺います。

答 再配達を減少するよう取り組む

■市民部長 城間 みゆき
今後担当課において議論します。



まつだ けんひろ
松田 兼弘

質 農業用水の確保について

津波古区の農業用水の確保を求めらる。
①現状と計画を伺う。
②既存の排水溝に貯水池の設置を求めらる。

答 灌がい排水化を計画

■農林水産部長 森山 紹司
①灌がい排水事業の佐敷西部地区として事業化を計画。
②財政面、既存の営農用水の利用と両面で検討したい。

質 新開田原線周辺整備について

①排水路断面の破損の修復を求めらる。
②排水路周辺に安全柵の設置を求めらる。

答 破損の改修を行う

■農林水産部長 森山 紹司
①破損の修復については補助事業

として改修を行います。
②補助事業で対応可能か検討します。

質 新開区の道路整備について

新開区は埋め立てして40年になる。地盤沈下によるマンホール等が浮き出しています。道路の舗装と安全対策を求めらる。
①道路舗装の現状と舗装計画を伺う。
②マンホールや止水弁の突出の早期対策を求めらる。

答 緊急性、重要性を判断し修繕

■総務部長 知念 哲雄
①劣化が見られる箇所もあり、現場を確認し緊急性及び重要性を判断しつつ修繕を行っております。自治会の要請、所管のほうで優先順位つけて進めていく。

②路面の沈下によるマンホールや止水蓋の突出箇所は対応していきたい。

③水たまりの解消につきましては、緊急性及び重要性を判断して対応します。

白線の塗り替えにつきましては、必要箇所の把握や与那原警察署との調整等を踏まえて対応してまいります。



ふるさと納税額の推移	
20年度	6,519,000
21年度	1,502,000
22年度	294,000
23年度	3,283,000
24年度	3,198,000
25年度	4,550,200
26年度	5,693,500
27年度	3,450,000
28年度	52,562,600
29年度	54,839,050

③ふるさと納税に対する縛りが厳しくなっていく事も予想されるが、今後も地元特産品の活用による地元産業振興に繋がるよう取り組んでいく。

答 制度の趣旨を踏まえ寄附額増加・適正活用に努める

■総務部長 知念 哲雄

①については図表参照。

②平成28年度より南城市観光協会へ返礼品取扱業務を委託。地域物産館にて取扱っている商品や市内で生産、製造、加工され安定的調達可能な物を観光協会が選定、市と協議の上決定。

質 ふるさと納税について

施行10年、本市の取り組み状況について伺います。

①10年間の納税額推移

②返礼品の決め方

③展望と課題



なかま みつえ
仲間 光枝

答 以前に比べ成果は出たと認識

■総務部長 知念 哲雄

選挙違反の一番の防止策は、候補者、支持者、全ての有権者が選挙違反はダメとの認識を深めること。明推協の組織強化についても検討していく。

質 南城市議会議員選挙について

選挙、与那原署、明推協の三者がこれまで以上の取組み強化でクリーンな選挙のモデルケースを目指すとの事でした。その結果について伺います。(質問項目割愛)

答 維持管理費は予算措置する

■教育部長 上原 昇

教育課程外の活動や自治的な活動を支える物については積立金対応を進めてほしい。

■総務部長 知念 哲雄

学校車が学校備品として適正な物かどうかの整理必要。基金創設や財源についてはそれからの議論。

■教育長 上原 廣子

どの学校も学校車は周年事業における記念品としての購入。教育課程においてそれぞれの備品充実が先決問題。

質 小中学校の周年事業について

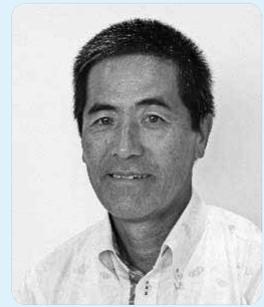
学校車や備品購入のための募金活動が事業の中心。本市の考え方を伺います。

①学校で必要としている物は教育予算でしっかりと確保するべきではないか。

②特に学校車は生徒指導や課外活動等で中学校においては必要不可欠。対応するための基金創設をしたらどうか。

質 選挙広報について

今年度の市議会議員選挙より実施されました選挙広報の発行について、印刷及び配送実施後の確認等で問題はなかったか伺います。



たまき けん
玉城 健

答 市民への告知を徹底する

■総務部長 知念 哲雄

9月4日から配布を開始し配布の完了報告を受けておりますが一部地域において配達職員が配布を失念したことにより、配布漏れがあり投票前日に職員にて直接配布した地域がありました。投票に必要な情報を届けることが遅れたことに対し大変申し訳なく痛感しております。再発防止策として配布の地図を添付させ受託者と連絡を密にとるよう努めて参ります。

質 玉城地域の児童館設置について

玉城地域の児童館建設について早急な準備委員会の設置で具体的に進めていく必要がありますが市の見解を伺います。

答 検討する

■福祉部長 井上 英之

船越公民館との併設については前例のない事業だと思えますので地域の保護者、校区の地域の方々も交えて、みんなの意見も集約した上でその計画を進めていってくださいますようお願いいたします。

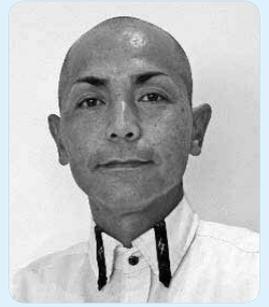
質 市道喜良原新里長作原線について

この市道は玉城・大里地域から信著者へのアクセス道路として早急な完成が望まれておりますが市の見解を伺います。

答 平成32年完成を目指す

■市長 瑞慶覧 長敏

要望は本当によくわかります。この喜良原の所が開通すれば非常に良くなることは私もわかっていますので土木部長とも連携を取りながら県の方にも要請して参りたいと思っております。



しんざと 新里 嘉

質 教育行政について

①市内中学校部活動への、外部指導者活用について伺う
②南城市産学官で立ち上げた人材育成協議会、今年3年目を迎えるが、これまでの総括と今後の課題について伺う

答 しっかりと対応していく

■教育部長 上原 昇

①今年度より玉城中に県の生き々運動部活動推進事業を活用し、2名配置しており、年次的に外部指導員の充実を図っていく方向です。

②各小中学校のキャリア教育の活性化・充実になくはならない大きな役割を担っているとして高く評価しています。しかし県からの補助が今年度で終了する事から、市独自で可能なキャリア教育支援策を検討していく事が課題と考えます。

質 説明会開催について

6月定例会にて市長は、大里幼稚園統合整備の方向性も含めて、

住民説明会を7月末か8月に検討しているところでしたが、実施されたか伺います。

答 できるだけ早く開催する

■教育部長 上原 昇

現在大里南・北幼稚園の統合については、認定こども園を検討しており、市としては方向性が定まってから説明会を行いたいと考えています。

■市長 瑞慶覧 長敏

なるべく早くと内部でも検討を重ねているが、なかなか実施できていない事に関して申しわけないと思っている。今後は新しい教育長等とも相談しながら、できるだけ早く進めたいと思います。

質 地域課題について

市道南風原・田原線と関連する県管轄の自転車道路の進捗について伺う

答 厳しい現状

■総務部長 知念 哲雄

国からの予算が交付金としてつかない為、決定額が低く抑えられ進捗がうまくいっていない状況と、県からは報告を受けています。今後の予定に関しても、情報は頂いておりません。

※他、2件の質問も行っています。



まえざと 前里 輝明

質 教育施設の整備について

市内各中学校へのクーラー整備の進捗状況や学校トイレの洋式化について伺います。

答 学校施設の整備を図ります

■教育部長 上原 昇

クーラー整備の進捗状況は大里中学校、次年度の事業で仮設校舎に設置、佐敷・知念・玉城中学校は、平成30年10月に設置工事に着手、平成31年3月1日には整備完了の予定で久高中学校は整備済みです。市内すべての中学校が空調完備施設となります。

質 防災力・消防力の向上について

様々な災害に対応できる総合的な防災力・減災力の強化や消防体制をより強固にするため消防力の

強化について伺います

答 防災・減災力、消防力の強化に取り組みます。

■総務部長 知念 哲雄

人口増や高齢化の進展など、社会情勢の変化を踏まえ災害に対応していく体制の構築や島尻消防と情報共有するシステムにより救助活動を充実させ今後も消防職、団員や自主防災組織と連携した実践的な訓練を継続してまいります。

質 子育て支援について

本市の直近の待機児童数と保育の量と質を確保する取り組みについて伺います

答 子育て支援の充実を図ります

■福祉部長 井上 英之

直近の待機児童数は平成30年4月1日時点で143名、待機児童の大部分を占める低年齢層の受け皿確保のため認可園や小規模保育所の整備を行い既存園の保育士数や面積基準の確認を行い定員見直しについて各園と調整を進めます。保育士スキルアップの各種研修会や情報提供、講演会を実施し保育の量と質の確保に取り組んでまいります。



うんてん たかや
連天 貴也

質 南部東道路等の県への要請と進捗状況について

県土木部長との会見内容、進捗状況を伺う

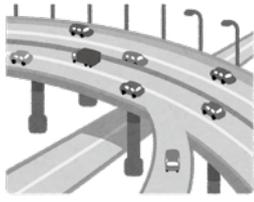
答 予算確保が厳しい。31年末に一部供用予定

■総務部長 知念 哲雄

空港道直接乗り入れ事業化促進。延伸の早期事業化。市道夜明けが丘線、新里坂区間の改良。市道整備費の拡充など6項目の重要性、緊急性を説明し県へ要請を行った

進捗状況は、平成31年度末に大里東インター〜佐敷玉城インター間供用予定

■市長 瑞慶覧 長敏
国への要請はまだ出来ていない。積極的に進める



質 特色ある学校づくりについて

「知念幼小中」一貫教育の進捗状況と先進校視察について伺う

答 既にスタート。視察は進める

■教育部長 上原 昇

育てたい将来の児童生徒像、国際性豊かな人材として掲げ進めている。また今年から、確かな学力を持ち主体的に他者と協働していく力強く生きる子として、取り組みをスタート。視察は未実施で反省している

■教育長 上原 廣子

本事業は、行政だけで進められる問題ではありません。地域、保護者の方々と一緒に計画を進めていきたい

質 市東部地区の生活環境整備について

海野漁港背後用地整備事業の進捗状況について、事業の魅力も併せて伺う

答 平成31年3月竣工予定。38区画（1区画約75坪）分譲予定

■農林水産部長 森山 紹司

漁業者の地区外流出を防ぎ、後継者育成、水産業の振興及び移住・定住人口の増加や地域活性化の促進が図られ、東部地域の活性化が期待されると考えている



みやぎ あきお
宮城 秋夫

質 大里地域小学校通学区域見直しについて

当該指定通学区域見直し検討から2年余りがたち、結論の見えない状況に該当する4地区では多くの市民が不安を抱えている。市の方針を示して頂きたい伺う。

①住民説明会で挙げた課題解決について

②自由校区選択制について

③今後の住民説明会の日程について

④学校教育審議会の再開日程について

答 教育審議会を再開し早急に対応する

■教育部長 上原 昇

①早急な道路整備が必要である。完成までの間、スクールバスの運行導入、スクールゾーンの設置等について検討している。

②通学区域の見直し対象4地区のみにについては、指定校変更（選択制）など保護者の意見を尊重した方法について、学校教育

育審議会で議論する。

③学校教育審議会の答申を受けた上で住民説明会を開催する予定です。

④今月中に学校教育審議会を開催予定です。

質 校区変更がされなかった場合、逆に教室が余り、過大設計となり補助金返還ということがあると今年3月の議会答弁があったが

校区変更がされなかった場合、逆に教室が余り、過大設計となり補助金返還ということがあると今年3月の議会答弁があったが

答 ■教育部長 上原 昇

学校規模決定根拠の人数把握は来年の5月1日であり、近年の北小学校校区での集合住宅建築による児童数の増により校区変更しなくても恐らく補助金返還に当たらないと考える。

■市長 瑞慶覧 長敏

市政運営においても、この校区問題に関しては最重要課題の一つです。行政手続きを強行にやるのではなく、保護者、子供たち、地域の皆様方に理解を得られるような丁寧な説明をやっていききたい。その中で自由校区選択制も一つの場合である。

※他に『市の安全（危機）管理体制について』も質問した。



たかお 孝雄
おやかわ 親川

質 グスクロード公園コア施設へのライト設置について

グスクロード公園は、老朽化した遊具の取り替えや新設等があつて市民の利用が増加しています。また、民泊の入退式の会場としても、年間を通して利用されており、冬場の受け入れは夕暮れ時も多くあり、ライトの設置を要望する受け入れ民家の声があります。

つきましては、コア施設へのライト設置ができないか伺います。

答 関係課と調整し検討する

■農林水産部長 森山 紹司

当施設は昼間の利用形態を目的に整備されており、現在の施設利用状況を踏まえ関係課と調整を進めて検討します。

質 堆肥購入補助金の実施について

農業の手始めは、土づくりからと言われます。農業振興と農家支援の観点から堆肥補助金の実施が

できないか伺います。

答 一部補助を実施している

■農林水産部長 森山 紹司

農業や化学肥料の抑制と地力増強の推進のため、堆肥、緑肥購入の際、予算の範囲内で一部補助を実施しております。

質 吉富集落道の改善について

知念字吉富38番地付近前面の道路に亀裂と段差が生じております。

坂道とS字カーブがあることで、危険度も高く、早急な対策を講ずる必要があるが対応を伺います。

答 緊急に対応すべきと判断

■土木建築部長 玉城 勉

当該箇所は急傾斜地で坂道であり、雨水の流入により亀裂や段差が、さらに大きくなる可能性があります。ことから、緊急に対応すべきと判断し、すぐに業者へ修繕を依頼しています。



なおよや 直哉
なかむら 中村

質 堀川橋について

堀川橋の建て替えについて伺う

答 1・2年の内に方向性を決める

■土木建築部長 玉城 勉

全83の橋について調査を行った結果早期に処置が必要な橋梁が6カ所確認され、堀川橋もその一つ。優先度は第2新開橋に次いで2番目。堀川橋は次年度に概略設計の予算措置を行い、かけ替えにするのか補修・耐震補強にするのか比較検討して補助事業の早期採択に取り組む。

質 漁業の振興について

漁業従事者への支援策について伺う

①サメ駆除の成果と今後の方向性
②久高漁港にも網干し場が必要だ
と思うが、所見を伺う

③久高漁港の作業場、荷さばき場の建て替え計画はあるのか。

答 要望に対して支援していく

■農林水産部長 森山 紹司

①28年度は5匹、29年度は1匹、

今年度は10月1日現在、10匹を駆除。今後も漁獲物の横取りや漁具に被害を及ぼすサメを駆除することで、漁場の保全を図る

②地元から要請はない。要望があれば次期整備計画で検討する

③作業場の建て替えは予定していない。地元からの要望で、漁具保管修理・モズク種付け作業用施設を計画し実施に向け県と協議をする予定。

質 防犯カメラについて

初期費用、維持費用のかららない自動販売機併設型の防犯カメラの設置を以前提案したがその後の進捗を伺う

答 庁舎内外の設置分で検討する

■教育部長 上原 昇

防犯カメラなどは設置が必要との見解で学校周辺の通学路と一部公園に設置。プライバシーや維持費等の課題があり、通学路安全推進会議の意見を踏まえ設置の検討を行い設置箇所と台数を確定。その後自動販売機との連携を検討する。

■総務部長 知念 哲雄

庁舎の外構、駐車場での販売機の設置で防犯カメラ併設の自販機の提案を企業からのプロポーザル提案形式で取り組んでいく



ひらた やすのり
平田 安則

質 消防、救急活動について

以下について見解を伺う

- ①救急車の現場到着時間10分以上が約40%であることについて
- ②出動距離の長い地域へのレスポンスタイム改善について
- ③広域連携について

答 十分に検討し慎重に進めるべき

■総務部長 知念 哲雄

- ①直近救急隊が出動中で、遠い署からの出動となり到達時間の遅れにつながっています。
- ②消防職員の増員及び出張所、詰所の増設等が最善策だと考えておりますが、建設に係る財源の確保など、構成町との連携、協力が必要となります。
- ③諸問題を解決する上で有効だと考えていますが、全県的な協議が進展していないのが現状です。

質 南部東道路について

以下について伺う

- ①空港自動車道直接乗入れ部の協議及び作業の進捗状況
- ②、③、④、⑤工区の作業進捗状況

- ③4工区及び全線の開通時期
- ④延伸への取り組み状況
- ⑤開通遅延による公共交通網形成計画への影響

答 4工区31年度開通予定

■総務部長 玉城 勉

- ①直接乗入れ検討協議会で、那覇、名護両方向に乗入れ可能なIC案が合意され環境調査を行っています
- ②4工区は橋梁、改良工事を実施、3工区は用地取得、2工区は①のとおりです
- ③5工区は全体進捗を踏まえ用地取得等に取組む予定です
- ④4工区は31年度、全線は38年度を予定している
- ⑤調査検討を進めていきたい

質 国道331号改善要請について

- ①新里交差点付近排水路へ転落防止柵設置
- ②バス停へのベンチ設置
- ③のびるっこ学童前に防護柵設置
- ④佐敷小歩道橋の地名表示変更
- ⑤屋比久く手登根く佐敷間に街路灯の設置

答 使用者視点で要請します

■土木建築部長 玉城 勉

- ①設置要請を行っています
- ②③④要請します。
- ⑤使用者の視点で要請します



みやぎ やすひろ
宮城 康博

質 大里北小移転及び校区再編について

地域の同意も審議会答申も得ないで校区再編を予定し新校舎建築したことは合意形成軽視の乱暴な進め方だと思いがいかか。

答 反省事項と思っております。

■教育部長 上原 昇

南城市全体を含めた校区の適正配置を議論し、しっかりと計画を立てて校区を適正配置にもっていくという考え方を今後、進めていきたいと思えます。今回の北と南については、行政として反省事項と思っております。

■市長 瑞慶覧 長敏

校区問題、通学路の安全対策も含めて南城市の抱えている最も重要な案件だと認識しております。強引なやり方で校区を決めることはしないという方針を我々は固めております。

■教育長 上原 廣子

地域の皆さんの声をしっかりと聞いて、御理解を得ながら今の北小学校の問題は解決していこうと思っております。

質 大里北地域の道路整備に関して

大里北地域の劣悪な道路状況の当局の現状認識（小中学校への通学路の危険な状況は速やかに対処すべきだと考えるが）及び方針をお尋ねする。

答 教育委員会等と協力し取り組む。

■土木建築部長 玉城 勉

大里北地区の道路は、1路線が完了し3路線が整備中です。さらに2路線の着手に向け取り組んでいるところであり、それらの事業を早期に完成させることにより改善を図っていきたくと考えています。生活道路や通学路として機能している道路については、まず交通安全対策を図ることが現実的であると考え、古堅区内に減速帯（ハンプ）を設置しております。今後は、教育委員会や交通安全の所管部署等との連携、情報共有強化により、道路整備の所管部署として通学路・スクールゾーンの安全対策に協力し取り組んでいきたい。





よしだ じゅん
吉田 潤

質 災害について

佐敷地区～玉城地区までの海岸沿い（いわゆる農地護岸）に整備されている水門（フラップゲート）14基が設置されていると思います。現在の状況を伺います。

- ① 保守点検の有無
- ② 不具合が出ているところはなにか
- ③ 県と管理協定を締結していると思いますが、内容を伺います

答 「点検を行い」「破損を確認し」「協議を」いたします

- 農林水産部長 森山 紹司
- ① 年度初めと台風及び大雨時に点検を行っております
- ② 防潮門及びフラップゲートの破損を確認しています
- ③ 日常的な管理とそれにかかる費用は市が負担することになっており疑義が生じた場合は県と協議するものとなっております

質 玉城、大里庁舎の跡利用について

玉城庁舎は沖繩インターナショナルスクールが独自に改修工事、大里庁舎はソニービジネスオペレーションズと賃貸契約を結び市が改修工事を進めていると思いますが進捗状況を伺います

答 「今協議」と「調整」を行っているところがございます

- 総務部長 知念 哲雄
- 玉城庁舎につきましては事業計画に変更が生じており、現時点で調整をおこなっているところであります。具体的な進捗としては今協議を行っているところでございます。大里庁舎につきましては来年2月には営業を開始することでの調整を今行っているところでございます

質 市政運営について

副市長人事に関してはいろいろな経緯があったと思いますが公平公正の立場から市民に経緯を申し上げるべきではないかと思えますが市長に伺います

答 全く別問題だと考えております

- 市長 瑞慶覧 長敏
- 人事案件に関しては個人のプライバシーに関わることが多く、そこを開示するということは全く別問題だと考えておりますのでご理解ください



もりやま さとる
森山 悟

質 百名小学校のプールの現状について

プールの側面の塗料が剥がれ、小さな破片になって散乱しているため、子供たちの健康に悪影響がないか確認お願い致します。

- ① 百名小学校のプールは、今年で築何年になりますか。
- ② 側面の塗料が剥離している事を把握していますか。
- ③ どのような対策をとるか、お聞かせください。

答 塗装、塗替えで対処していく

- 教育部長 上原 昇
- ① 百名小学校のプールは、今年で築34年になります。
- ② プールの側面の塗料がはげ落ちていて、現場確認して把握している。以前から状況の報告があった。
- ③ どのような対策をとるかにつきましては、対策として今、企業さんの方に塗装、塗替えの為の見積りを取っている所、来年度予算で、早急に塗替えで、対処していくと考えております。

質 プールの年数34年になっていますが、鉄筋コンクリート耐用年数が、47年とありますが、いつまでこの建物を使用して行くとお考えでしょうか。

プールの年数34年になっていますが、鉄筋コンクリート耐用年数が、47年とありますが、いつまでこの建物を使用して行くとお考えでしょうか。

答 教育部長 上原 昇

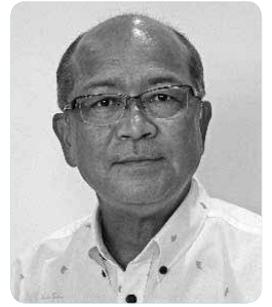
平成34年度に全面改修・前面改築工事に実施する予定になっております。その間は、側面の塗替え対処していくと考えております。

質 南城市の児童泳力について

- ① 南城市のプール指導の課題はどのような事ですか。
- ② プール指導における事故防止対策は万全ですか。
- ③ 南城市の泳力は全国平均、県平均と比較してどうなっておりますか。

答 早急に対応努める

- 教育部長 上原 昇
- ① 発達に応じた指導方法の工夫改善を図る。
- ② 安全指導の徹底・指導補助員付ける。
- ③ 小学校6年生・中学3年は、平均以上

あだにや ただし
安谷屋 正**質** 給食費無償化への市民説明会について

① 6月議会の市長答弁において、8月までには説明会を実施するとの答弁があったがその後の経過について伺う。

② 説明会の開催もなく、明確な開催時期も提示できない事は、議会軽視と受け取られても致し方ないものと考ええる。説明会を先送りしていることへの謝罪を求める。

答 できる限り早く開催する

■市長 瑞慶覧 長敏

① 7月か8月と答弁したが、なかなか時期が合わず検討はした

が実施できていない。市民の皆様と意見交換をして、誤解があるのであれば誤解を解くということであり、明確な時期は申し上げられない。部内で調整してなるべく早く実施する。

② 7月か8月と時期を言ったにもかかわらず、できなかった

とに關しては市民に対しても申し訳なかったと思っております。以後、気を付けるように詰めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

質 スクールバス導入について

① 児童生徒の登下校時の安心安全確保のため市内全域へのスクールバス導入ができないか伺う。

② 大里北小学校の校区再編も視野に入れて、対象4自治会だけでも導入を検討してはどうか伺う。

答 バス路線再編も含めて検討する

■教育部長 上原 昇

① 来年10月実施予定の公共交通網再編計画の中で、通園・通学バスと路線バスを統合する方向で進めており、知念地域を含め園児・児童生徒の通園通学の利便性向上を図っていく。

■市長 瑞慶覧 長敏

② 校区再編については教育審議会を再開し検討する。そのうえで、地域の方々からスクールバス導入を要望する意見があるのであれば、それも含めて市の方針を決めていく。

ちねん としや
知念 俊也**質** 農業振興について

家畜の改良増殖及び畜産振興を図り、畜産経営の発展に寄与する南城市畜産共進会について伺う。

① 出品頭数・現状

② 市の畜産をPRし、統合した祭り畜産・産業まつり開催は？

③ 昼食チケット制にした理由

④ 畜産クラスター事業説明会について概要見解は？

⑤ 本市の山羊振興の支援見解は？

答 発展に尽力していく

■農林水産部長 森山 紹司

① 出品頭数ヤギ43頭、肉用牛50頭。県内共進会において出頭数多い方であり、優良牛年々増加傾向で支援事業の成果がでていと思う。

② 畜種の部会と連携を図り、開催できれば畜産業の活性化及び地域活性化にもつながると考える。

③ 大勢の見学者があり、出品農家の昼食が足りない事態が発生。平成29年度から、出品農家への配慮からチケット制にしているが、今後の動向も見ながら検討する。

④ 地域の畜産関係者が連携して地域協議会を立ち上げ、収益性を向上させるために必要な施設整備や、機械導入を支援する事業と理解。協議会立ち上げについては、局と調整し進めていく。

⑤ 今年度から優良ヤギ導入に対し補助を行っており隣町村の支援も参考に、山羊振興の支援する。

■副市長 新屋 勉

クラスター事業市のほうで協議会検討し、他の市町村の見本になるような形で取り組む。県とも連携し市の農林水産業の発展に尽力する。

質 市道整備について

たびたび各議員、自治会より市道補修願いある中、部署としての把握や、安全パトロール、予防措置を含めて見解を伺う。

答 早期対応努める

■土木建築部長 玉城 勉

市道330キロある中、要請等々課内全員が共有するフォルダーに、随時情報を入力し対処。パトロール確認など予防処置含めて対応している。





うえち すがこ
上地 寿賀子

質 特別支援教育支援員の体制について

特別支援教育支援員の確保不足と体制が不十分な点が懸念されており、子供達の自立助長と社会参加の観点、保護者の不安払しょくの為にも伺う。

- ① 支援員が欠勤する時の代替支援員体制について
- ② 支援員の事前研修やスキルアップ研修の実施について

答 体制の仕組みなどを議論していく

■ 教育部長 上原 昇
支援員が欠勤する時の代替支援員は、人材の確保が厳しい現状。幼小連携の仕組みなど欠員体制の対応を議論していきたい。研修については市3回、島尻教育事務所1回、県1回、年5回開催し向上を図っている。

■ 教育長 上原 廣子
支える事ができる手だてを考えるのが努めであり、検討していく。

■ 市長 瑞慶覧 長敏
保護者の不安を解消できるような取り組みでいく。

質 本市のまちづくりビジョン(将来像)について

第2次南城市総合計画では、将来の目標人口を2040年に5万人と掲げており、目標達成や地域バランスを考慮したまちづくりの課題と対策、戸籍人口の呼び戻し対策について

答 東側地域の利便性向上に努める

■ 企画部長 當眞 隆夫
商業施設や企業誘致し利便性向上、雇用の場を確保し、東側地域の利便性向上及び人口増加に繋がっていく。戸籍人口呼び戻し対策は、企画部として全体的な調整を図りながら進めていく。

質 自治会の加入について

自治会への加入は、災害のときの相互扶助としてお互いを助け合う基盤づくりになる事からも、加入率アップの対策及び「自治会加入促進条例」の制定について伺う。

答 条例制定には委員会設置が必要

■ 企画部長 當眞 隆夫
加入促進パンフレット作成も検討し、条例を制定するためには、委員会を設置し、法律の専門家の意見も取り入れていく必要がある。

■ 市長 瑞慶覧 長敏
各自治会が元気になっていく事は非常に望ましい、100%加入を目指したほうが良い。



しまぶくろ ゆうすけ
島袋 裕介

質 大里南小学校の通学路について

移転して8年、まだ安全な通学路が完成しておりません。通学路の安全の確保が大事だと思っております。6月定例会でも通学路について質問がありましたが進捗状況を伺います。

答 努力しています

■ 土木建築部長 玉城 勉
地権者のご理解が得られず、一部の土地が未購入であるため整備が出来ない状況であります。地権者の同意を得るために交渉を行っているところであり、今年度は新たに用地鑑定も入れまして、その部分も踏まえて交渉を行っていく。

質 市民からの要請・要望について

庁舎も新しくなり役所としての質の向上が求められます。市民が主役のまちづくりとあるように市民の方がわかりやすく、要請・要望が今どういう状況なのか伝えることが必要だと思えます。把握状

況と対応、取り組みについて伺います。またSNS等での対応が出来ないか伺います。

答 組織を挙げて可能な限り取り組んでいる。

■ 総務部長 知念 哲雄

把握方法として区長による要請やHPなどへの書き込みを主なものであると理解し、有限な予算の中で緊急性、重要性、実現性などを勘案して取り組んでいます。SNS等で広く枠が設けられないか内部でも検討していきたい。

質 ムラヤー構想について

ムラヤー支援事業について、市民と行政による協働のまちづくりについて現状を伺います。

① 市民と行政の協働のイメージは？

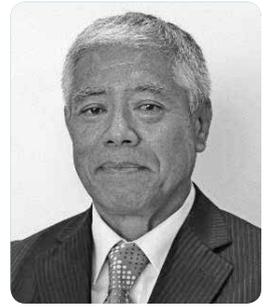
② 公民館を活用するにあたってモデルになれる地域は？

答 地域がやりたいこと、出来ることを支援しております

■ 企画部長 當眞 隆夫

① 市民ができること、行政がやるべきこと、場合によっては市民と行政が協力しながらやっていくのが理念と考えています。

② 地域に応じたムラヤーの運営というところを各自治会で検討していただく必要があると考えております。



みやひら けんじ 宮平 憲二

9月の市議会議員選挙で初当選させていただきました。市民の付託に応え南城市の街づくりに貢献していきます。宜しくお願いいたします。

質 大里南小学校の通学路の整備について

大里南小学校通学路の整備について、次の3点について伺います。①通学路の整備は緊急性及び最優先事項だと思いが、見解を伺います。

②大里南小学校の通学路のうち、特に危険な通学路は山畑線にあります。南小学校の駐車場入り口から、ニュータウンに抜ける通学路になっております。通学路の現状認識とその整備計画について伺います。③大里南小学校線は道路整備が未完了ですが、平成29年度に事業完了としています。その理由と整備率について伺います。

答 道路網整備計画により整備している

■土木建築部長 玉城 勉

①通学路に限定して道路整備の緊急性や優先性を定めているわけではございません。本市道路網整備計画を基に、補助事業で整備を行っています。

②畑線、山畑〜保地線、保地線については、現状では幹線道路として機能する道路ではないことから、拡幅整備等の計画はございません。スクールゾーンの安全対策は、教育委員会及び関係機関と協力して取り組んでいきます。

③当該路線は、平成20年度から29年度にかけて整備してまいりました。しかしながら、地権者の御理解が得られず、一部整備ができない状況であります。そのため、現時点では事業を一時的に終了の形で終了しております。進捗率は96%になります。



平成30年8月臨時会・9月定例会 議員別出欠結果一覧表

Table with columns for months (8月, 9月, 10月) and days (22日, 28日, 3日, 4日, 9日, 10日, 11日, 12日, 15日, 16日, 18日). Rows list council members and committees (総務福祉委員会, 産業教育委員会) with attendance status (出席, 途中出席, 途中退席, 欠席, 除斥).

陳情
第12号

特別支援教育に関する陳情について

船越小学校の十色（といろ）の会より、特別支援教育について①小中学校の特別支援教育支援員欠勤時の代替りの人員配置。②特別支援教育支援員の資質向上のための具体的な取り組みを要望する陳情がありました。産業教育委員会では、陳情代表者及び教育委員会双方の意見を聴取し審議した結果、陳情は含意妥当であり採択するのが相当と本会議に報告し、本会議において全会一致で採択されました。特別支援教育支援員は人手不足の現状がありますが、本制度に対する市民の理解を得るよう努め、関連機関や団体とも連携し、特別支援教育の充実に努めるよう委員会では教育委員会に対し促しました。

発委
第2号

臓器移植の環境整備を求める意見書

臓器移植の普及によって薬剤や機械では困難であった臓器の機能回復が可能となり、多くの患者の命が救われている。一方、臓器移植ネットワークが構築されていない外国における移植は臓器売買等の懸念を生じさせ、人権上ゆゆしき問題となっている。

そこで、国際移植学会は、平成20年5月に「各国は、自国民の移植ニーズに足る臓器を自国のドナーによって確保する努力をすべきだ」とする主旨の「臓器取引と移植ツーリズムに関するイスタンブール宣言」を行った。こうした動きが我が国における平成22年7月の臓器の移植に関する法律の改正につながり、本人の意思が不明な場合であっても家族の承諾により臓器を提供することが可能となった。同法の改正以後、脳死下での臓器提供者は年々増加しており、平成28年の臓器提供者数は64人となっている。

しかし、平成29年11月30日時点における臓器移植希望者数が、心臓で653人、肺で337人、肝臓で336人、腎臓で12,546人、膵臓で213人（日本臓器移植ネットワーク）となっているなど、心停止後のものを含めても臓器提供数が必要数を大きく下回っており、その理由としてドナーや臓器提供施設数が少ないことが指摘されている。よって、国においては、国民の臓器を提供する権利、臓器を提供しない権利、移植を受ける権利及び移植を受けない権利を同等に尊重しつつ、臓器移植を国民にとって安全で身近なものとして定着させるため、下記の事項に取り組むよう強く要望する。

記

- 1 国民が命の大切さを考える中で臓器移植にかかる意思表示について具体的に考え、家族などと話し合う機会を増やすことができるよう臓器移植に係る更なる啓発に努めること。
- 2 臓器提供施設における院内体制の整備を図るため、マニュアルの整備、研修会の開催など個々の施設の事情に応じたきめ細かい支援を行うこと。
- 3 臓器移植についての説明から臓器提供後のアフターケアまで、ドナーの家族に対してきめ細かな対応が可能となるよう移植コーディネーターの確保を支援すること。
- 4 臓器摘出手術から移送までを担う臓器移植施設の担当医について負担軽減対策を講ずること。
- 5 国民が臓器移植ネットワークの構築されていない国において臓器移植を受けることのないよう必要な対策を講ずること。
 - ① ブローカーの厳罰化
 - ② 医師に対する、患者への渡航移植の危険性の告知義務
 - ③ 医師が臓器移植を受けた患者であることを覚知した際、厚生労働省への告知義務
 - ④ 違法と知らずに臓器移植を受けてしまった、善意のレシピエントへの精神面でのケア

これらは、有効な対策であると思われる。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年10月18日
沖縄県南城市議会

あて先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣



発委
第3号

すべての沖縄の子どもたちの笑顔のために子どもの医療費助成制度の拡充を求める意見書

沖縄県における子どもの貧困率は29.9%で全国平均の倍以上になっており、多くのご家庭で格差と貧困による生活困窮があります。必要な時に安心して医療機関を受診できることは、子どもたちの心身の健やかな成長のために必要不可欠であり、沖縄県民の要求でもあります。

(国宛) 自治体による子ども医療費助成制度は、この10年間で大きく広がりました。2017年4月1日現在、政府厚労省調べで、中学校卒業以上の年齢まで医療費助成をしている全国の自治体は、「通院外来」で1500自治体(1741自治体中)で86%、「入院」で1646自治体で94.5%に達しています。

(県宛) 自治体による子ども医療費助成制度は、この10年間で大きく広がりました。2017年4月1日現在、政府厚労省調べで、中学校卒業以上の年齢まで医療費助成をしている全国(沖縄県以外)の自治体は、「通院外来」で86.9%、「入院」で90%以上に達しています。

2018年4月より、自治体が独自に行う子ども医療費助成に対し、政府が科してきたペナルティー(国民健康保険国庫補助金の削減)の一部(就学前まで)が廃止されました。少子化対策に逆行するものと自治体関係者からも意見があるなど長年の世論と運動の成果ではありますが、まだ不十分です。年齢制限をせず完全廃止すべきです。

(国宛) すべての沖縄の子どもたちの笑顔のために、子どもの医療費助成制度における本土との格差を一日も早くなくすためにも国の制度化を早期に実現するよう求めるものです。

(県宛) すべての沖縄の子どもたちの笑顔のために、子どもの医療費助成制度における本土との格差を一日も早くなくし、対象年齢拡大を早期に実現するよう求めるものです。

記

国においては、

1. 子どもの医療費助成制度を現物給付にした市町村の国保への国庫補助の削減(ペナルティー)は、すべて廃止すること。
2. どの地域に住んでいても、少なくとも義務教育の間は、子どもの医療を受ける権利を保障するために、国の制度として中学校卒業まで国の医療費無料制度を早期に実現すること

県においては、

1. 子どもの医療費助成制度を現物給付にした市町村の国保への国庫補助の削減(ペナルティー)は、すべて廃止するよう国に強く求めること。
2. 国の制度として中学校卒業まで国の医療費無料制度を早期に実現するよう国に求めること。
3. 国の制度化ができるまで、県の制度として、中学校卒業まで、所得制限なし、一部負担なし、現物給付で医療費無料制度の拡大拡充を、県と市町村が協力して早期に実現すること

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成30年10月18日
沖縄県南城市議会

あて先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、沖縄県知事

議会活動・委員会活動

総務福祉委員会

閉会中の継続調査

調査事件

- ①財政課題について
- ②今後の子育て政策について
- ③自然災害について

産業教育委員会

閉会中の継続審査

- 慎重審査を要するため、以下の陳情案件を継続審査としました。
陳情第11号 平成31年度理科教育設備整備費等補助金予算増額計上についてのお願い

閉会中の継続調査

- 調査事件 ①自然災害について
②教育環境について
③財政課題について

表紙写真募集

市内の風景や自然、おすすめのスポットなど、南城市の魅力をアピールできる写真を募集します。皆様の自慢の写真をお待ちしております。

- ・応募作品は返却しないものとします。
- ・応募作品は未発表のものに限り、他のコンテスト等と二重応募は不可とします。
- ・応募者ご本人で撮影したもので、一切加工を施していないものに限りです。
- ・応募作品の著作権、複製等全ての著作権は南城市議会事務局に帰属するとともに、南城市議会事務局が行う全ての活動で使用できるものとします。
- ・人物が写り肖像権が発生した場合、南城市議会事務局ではその責任を負いかねます。(人物が撮影されている場合は、応募者が責任をもって被写体ご本人に確認を行い、肖像権について承諾を得てください。)

応募作品は、下記アドレスへ送信をお願いします。メール本文にタイトル、住所、氏名、電話番号、撮影場所、撮影年月日をご記入の上、送信して下さい。記載された個人情報は、応募作品に関する問い合わせ等、必要な範囲内で使用します。

宛先・お問合せ先 **南城市議会事務局**
E-mail gikai@city.nanjo.okinawa.jp
TEL 098-917-5405 FAX 098-917-5438

「市議会だより」について、
ご意見・ご感想・ご要望をお待ちいたしております。
下記までお寄せください。



宛先・問合せ先
南城市議会事務局
〒901-1495 沖縄県南城市佐数字新里1870番地
TEL 098-917-5405 FAX 098-917-5438
E-mail gikai@city.nanjo.okinawa.jp

皆様が選んだ代表が、どのような活動をし、どのような発言をしているのか、自分の目で見、聞いて確認してみませんか。
市政を知る良い機会です。
次回の定例会は、12月に招集される予定です。

議会議事録は南城市ホームページで公開されています。

南城市議会情報 **検索** クリック

あなたも市議会を傍聴してみませんか？



森山 悟 新里 嘉 安谷屋 正 島袋 裕介
宮平 憲二(副委員長) 宮城 康博(委員長)

改選された議員による市議会が9月28日よりスタートしました。新たな気持ちで20名の議員、市政に市民の声を反映すべく、がんばってまいりますので4年間よろしくお祈いします。

南城市議会基本条例第6条では「市民に対し議会の活動に関する情報を積極的に発信し、情報の共有を進める」としています。『南城市議会だより』はそのための広報誌です。広報調査特別委員会では、わかりやすく議会活動を伝えられるよう創意工夫に努めていきますので、市民の皆様のご意見・ご感想・ご要望などをお寄せ下さいますようお願いいたします。

委員長 宮城 康博

新 議会広報調査特別委員会
4年間よろしくお祈いします。